

人文学部欧米文化学科カリキュラム

学科目群は聖学院エッセンシャルズ科目群（聖学院コア科目、技能コア科目、シティズンシップ科目、リベラルアーツ科目）、専門科目群からなっている。

卒業するためには表1のように単位を修得しなければならない。表1の単位数は卒業に必要な最低単位数である。

表 欧米文化学科

学 科 目 群			卒 業 最 低 必 要 単 位 数						備 考	
			必修	選択必修	選択	小計	自由選択	合計		
聖学院エッセンシャル科目群	聖学院コア科目	キリスト教理解	8			8			*1留学生の語学科目の履修方法はP.147～152参照 *2英語科目（必修を除く）、第二外国語より6単位選択必修※ECA（「留学生のための英語」を除く）かつ、ドイツ語Ⅰ、フランス語Ⅰ、スペイン語Ⅰ、イタリア語Ⅰのいずれか1外国語2単位選択必修 *3 8単位選択必修	
	技能コア科目	英語	8*1	} 8*2						
		第二外国語								
		ICT	2							
	キャリアデザイン	セルフケア/ヘルスケア								
		キャリアデザイン	1	1						
		コミュニティスタディ								
	グローバルスタディ	グローバルスタディ								
		人間理解		} 8*3						
		社会理解			8	41	124			
自然理解										
専門科目群		基礎学科目群	3							
		地域文化科目群		4						
		思想科目群								
		歴史科目群								
		文学科目群								
		芸術科目群			36	47				
		コミュニケーション科目群								
		言語・英語教育科目群								
		上級科目								
		関連科目								
演習科目	4									
合 計		26	21	36	83	41	124			

1. 用語の説明

卒業要件=卒業するために必要な条件

必修=当該科目の履修が卒業要件となっているもの。

選択必修=いくつかの授業科目の中から一定単位履修することが卒業要件となっているもの。

選択=卒業に必要な単位数として数えられるが、「必修」でも「選択必修」でもないもの。

開講期=春：春学期に開講される科目

秋：秋学期に開講される科目

通年：1年を通じて開講される科目

集中：特定の曜日／時限以外、あるいは上記の通常講義期間以外で行われる授業。

別途日程を調整したうえで実施する。

○印：週1回授業

◎印：週2回授業

対象学年=科目を履修することができる年次が記されている。1年次生では2年次以上に配当されている科目の履修はできない。2年次生以上は原則として1年次生配当の科目を履修することができる。

人数制限科目=履修希望者が集中した科目について、人数制限をする。

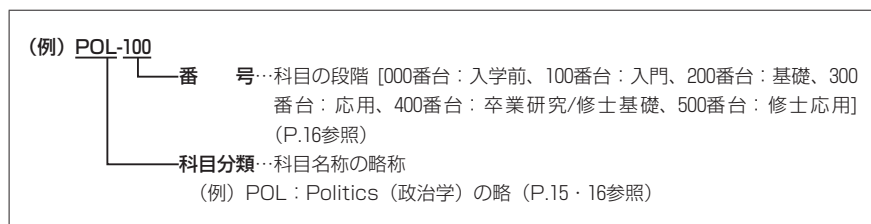
ステップアップ=ローマ数字が記載されている科目は、ステップアップ科目と呼び、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳの順に履修しなければならない。

2. 科目ナンバリング

本学では「**科目ナンバリング**」を導入している。

科目ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や履修順序、科目間の連携等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みのことで、学生が科目の水準や専門性に応じて、適切な授業科目を選択する際の助けとなる。

ナンバリングは「**科目分類（略称）**」、「**段階を表す番号**」の**組み合わせ**で表記される。



科目ナンバリングは、学生要覧カリキュラム表やシラバスに記載されている。

3. 各学期において履修できる単位数は24単位を上限とする。

4. 自由選択科目について

卒業に必要な最低単位数124単位から、聖学院エッセンシャルズ科目群の最低単位数および専門科目群の最低単位数を除いた単位を自由選択科目と呼ぶ。これは、聖学院エッセンシャルズ科目群、専門科目群、他学部・他学科の専門科目のいずれかから履修してもよい。

5. 以下の科目に関しては、クラスが指定されているので、確認の上履修すること。

キリスト教概論A・B、英語科目、第二外国語Ⅱ（留学生科目）、キャリアデザイン、情報基礎、基礎ゼミA・B